



第93号

発行日  
2010年1月28日

発行所  
福井市春山2丁目7番15号  
社団法人 福井市シルバー人材センター

編集委員会  
電話 0776(27)0701  
FAX 0776(27)0779

— 新春特別号 —

— 初日燦々2010 —

新たな**自覚**と、**希望**をもって  
30周年 **飛躍**の年に!!

八幡山からみた初日の出(岡島敏也氏撮影)



## 新年のごあいさつ

理事長 奈良 一 機

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は新型インフルエンザの流行やリーマン・ショックによる景気低迷が尾を引き、非常に暗い一年でありました。また、8月に行われた衆議院議員選挙により政権が交代し、年末に行われた行政刷新会議では、シルバー事業そのものが事業仕分けの対象となり、国のシルバー人材センターへの補助金は3分の1を縮減するとの方向が示されております。このようにセンターの運営に関しまして非常に厳しい状況となって参りました。

これに対しまして、県下のシルバー人材センターが一丸となって要望書提出、署名活動を展開しました。署名活動では、皆様のご協力により当センターだけでも1万5千名を上回る署名

を集めることができ、政府与党や国、県及び市に対してセンターの社会的貢献、必要性・重要性を訴えて参りました。

本年も、不況による受注の減少も見込まれ、加えて補助金の減額などシルバー事業を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況が続くことと予想されます。当センターといたしましても、事務の効率化や合理化に加え、あらゆる面での経費節減に努めながら、自立的運営基盤の確立をして参らねばなりません。会員の皆様にも格段のご協力とご理解をいただくことが増えてくることと思っておりますが、よろしく願いいたします。

本年は、当センター30周年の節目の年であります。現在の厳しい状況をバネとし、本年を新たな踏み台として、大きな飛躍を目指して参りましょう。

終わりに、会員皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



吹矢副市長に署名を渡す奈良理事長

# 新年のごあいさつ

福井市長 東村新一



新年あけましておめでとうございます。

社団法人福井市シルバー人材センターの会員の皆様には、新年を健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

昨年は、天皇、皇后両陛下を一乗谷朝倉氏遺跡にお迎えして開催された、第60回全国植樹祭が成功裏に終了したことや、今年6月のAPECエネルギー大臣会合の福井市開催が決定したなど、本市にとっては、明るい話題が続きました。

一方で、一昨年からの景気悪化は、国が行った経済対策により、一時期、歯止めが掛かったように見えてましたが、昨年12月に政府は緩やかなデフレ状態にあると宣言しており、今後さらに、デフレスパイラルに陥ることが懸念されております。

このような状況は、新規学卒者の採用内定率の悪化や生活保護受給者の急増など、雇用情勢にも影響を及ぼしており、国は7.2兆円規模の追加経済対策を決定したところでございます。

こうした厳しい情勢の中、貴センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、一人でも多くの会員に就業機会を提供すべく、日頃から、指導・助言や会員自らの発案による事業を実施されておられます。

また、地域住民に密接したセンターとして、高齢者の生きがい作りに御尽力された結果、会員数が2,400名を超えたことに対しまして、心から敬意を表する次第でございます。

本市といたしましても、一人でも多くの中高齢者の方々が、就業の機会に恵まれ、健康で生きがいのある生活を実現できるよう、活力ある地域社会づくりに邁進してまいります。

最後に、社団法人福井市シルバー人材センターの益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝と御多幸を心から念じまして、新年の御挨拶といたします。

## 寅年の主な出来事



### 昭和13年

1938

- 国家総動員法を施行
- 第12回オリンピック東京大会の中止を決定
- 南アフリカ東岸沖でシーラカンスを発見
- ドイツでユダヤ人迫害を開始
- フォルクスワーゲン・ビートルを発売

### 昭和49年

1974

- 田中角栄首相が金脈問題で退陣
- 小野田元日本兵がルバング島で救出される
- 巨人軍長嶋茂雄氏が現役を引退
- 佐藤栄作氏がノーベル平和賞を受賞
- 福井市中央卸売市場開設

### 昭和25年

1950

- 朝鮮戦争勃発
- 警察予備隊（自衛隊の前身）が発足
- 金閣寺が炎上
- 第1回お年玉年賀ハガキの抽選会開催
- 千円札（聖徳太子の肖像）を発行

### 昭和61年

1986

- 三原山大噴火
- チャールズ皇太子とダイアナ妃が来日
- チェルノブイリ原発事故発生
- 暑中見舞いハガキ「かもめーる」を発行
- 九十九橋の架け替え工事完成

### 昭和37年

1962

- 堀江謙一氏が単独太平洋横断に成功
- キューバ危機
- ファイティング原田が世界フライ級王座に
- 県内でカラーテレビ放送開始
- 北陸トンネルが開通

### 平成10年

1998

- 長野冬季オリンピック開催
- 和歌山カレー毒物混入事件
- サッカーワールドカップフランス大会に日本が初出場
- 横浜ベイスターズがプロ野球日本一
- 嶺南地方に集中豪雨 JR小浜線などで大規模な土砂崩れ



# 今日も元気な80代



## 高齢会員の紹介



### 元気で明るい日々

西部地区 日新3班 久野 薫枝(81歳)

昭和4年(1929年)1月2日生

傘寿という声を耳にして、改めて歳を数えました。思えばよくここまで生かしていただいたと思います。

福井空襲によって家は焼失し、疎開先の親戚には長い間お世話になりました。満足に学ぶこともできませんでしたが、それでも元気に歌を唱いながら軍需工場に通ったものでした。全くの戦中派です。

一つの仕事を辞してから、「今少し社会の一員として生きてみたい。若い人たちの、手の届かない穴埋めの役ぐらいできるのでは」などと考え、シルバーに入会させて頂き、いつの間にか十有余年が過ぎました。

初めて教えられた「自主・自立、共働・共助」の言葉が新鮮で、深く心に残っています。

平成12年、センターは介護保険事業が始まると同時に取り組み、私自身もヘルパーの資格を得ることができました。ヘルパーとして働く中で、友達がたくさんできました。皆さん大変意欲的で、人の役に立つことに対するの喜びを感じておりました。

現在、当センターの女性部会の一員として、福井市男女共同参画ネットワークの理事を務めさせて頂いています。毎年、各県で女性会議が開催され、勉強会、意見発表会が行われます。

昨年発足した「特別正会員制度(福寿会)」にも入会しました。長い道のりを歩いて来ましたが、交錯した現代を乗り切ることがむずかしい私達、お互いに助け合いながら、いつまでも元気で明るい日々を送りたいと思っています。



ワークプラザの竣工式での久野さん(左から2番目)



### 生かされている自分を振り返ってみて

東部地区 和田1班 友田 恵造(84歳)

大正14年(1925年)年3月25日生

新年を迎えるたびに、「あー、今年もお正月を迎えることができたんだ。」と思い、つくづく今までの事への感謝の念が一杯で、ただありがたく思うばかりです。

小さいときからわがままで、短気で体が弱く8人兄弟の下から2番目の次男として生まれました。20歳の時に予科練に志願して航空隊に入り、海軍の精神も鍛えられ、終戦を迎えることになりました。戦後の実に厳しい生活を余儀なくされましたが、それを乗り越えることができたのも戦争で鍛えられたお陰だと深く感謝しております。

間もなく85歳になりますが、老後をいかに生きるべきかを考えるとき、何よりも必要なのは「いかに健康を保つべきか」を考えることで、

そのためにはなるべく医者にかからず、常に25歳の若さを保つよう努力しております。

また、頭脳の方も、血液の循環をよくするためなるべく使うように心がけております。脳神経を活性化させるため、近くのピアノ教室に通い、2年に1度開催される発表会に出させていただいております。私の孫も同じ教室に通っており、発表会で、二人で連弾をしたことが良い思い出となっています。

会員互助会のパソコン教室にも参加しております。あまり難しいことはできませんが、皆様のお仲間に入れていただき、楽しみながら少しでも勉強にいそむよう努めている毎日です。



発表会で孫とピアノを演奏する友田さん

## 年男・年女の抱負

今年は寅年。年男・年女の皆さんに次の3つの質問に答えていただきました。

- ① 健康面で気をつけていること
- ② 昨年(平成21年)印象に残ったこと
- ③ 今年、是非挑戦したいこと



### 何事にも感謝

中央地区 宝永3班 林 貞夫

- ① 毎日のラジオ体操。
- ② 親しい友人との突然の別れ。
- ③ 花壇作り。



### 愛情と感謝

中央地区 春山3班 上田 節美

- ① 自分の身体に感謝。できるだけ歩くように努めています。
- ② 妹にもらったシンビジウムの花が、10年目にして初めて10輪咲いたこと。
- ③ 毎日欠かさず朝6時30分のラジオ体操に挑戦したいと思っています。



### 健康第一

東部地区 日之出1班 中出 寿

- ① 気力、体力を維持して病気にならないように気をつける。
- ② 文化会館で行われたイベントが楽しかった。
- ③ 健康で過ごせるように生活する。



### 新たな挑戦に向かって

東部地区 啓蒙1班 伴 ちず子

- ① 毎朝、トレーニング(歩くこと)をしていること。
- ② 33年間働いてきた仕事を辞め、シルバー人材センターに入会したこと。
- ③ ホームヘルパー2級に合格したい。



### 夢は叶えるもの

西部地区 本郷班 前田 英治

- ① 規則正しい生活。より多くの人との交流。趣味の継続。
- ② 健康で仲間とともにシルバーの仕事ができたこと。二人の孫が希望の高校、大学に合格したこと。
- ③ 地区委員会活動を軌道に乗せたい。詩吟の各大会に挑戦し、昨年より良い成果を挙げたい。



### 健康で長生き

西部地区 日新1班 塚谷 浅子

- ① 朝6時30分からのテレビ体操を欠かさずやっている。なるべく歩くようにしている。
- ② 次男が結婚して、孫が生まれたこと。
- ③ 絵手紙サークルで、休まず上手に描けるよう頑張りたい。



### 今年の挑戦

南部第1地区 木田1班 松澤 甚三郎

- ① マラソンの継続(今年で33回連続出場)
- ② 正式に決定した平成30年福井国体を目指したアスリートクラブの指導。
- ③ 生き生き長寿セミナー感想文の毎回提出。We Can運動教室の指導。福井フェニックス運動クラブの指導。



### 元気で一生働くよ!

南部第1地区 豊5班 小西谷 久子

- ① 腹八分と昔から言いますが、年をとったので「腹六分」で食べ過ぎないようにしています。
- ② あまりにも身近な人々が天国に行かれ淋しくなりましたが、元気に頑張りたいです。
- ③ お茶、お花、歌、踊りなどあらゆる教室に行っていますが、今年はゴルフに挑戦したいです。(できるかしら?)



## 自分流に生きて

南部第2地区 安居2班 平松 廣

- ① 家庭菜園をやっている。何らかの形で身体を動かしていること。
- ② 仕事先の家人が非常に親切で、心が和む。
- ③ 植木の剪定。



## 和顔、愛語、賛嘆

南部第2地区 社北2班 近藤 真由美

- ① かかりつけの整形外科医院で筋力トレーニングをしています。
- ② 新しい政権の誕生。素晴らしい国造りになりますように。
- ③ 美しい言葉、明るい笑顔、感謝の心で新しい年をスタートします。



## 継続は力なり

北部地区 明新1班 黒澤 誠一

- ① 毎朝40分のウォーキング。規則正しい食事。
- ② 政権交代。
- ③ 元気で孫達の成長を見守りたい。



## 6度目の年女、7度目をぜひ健康で迎えたい

北部地区 森田1班 酒井 絹子

- ① よく食べ、よく働くこと。米、魚、野菜、三度の食事を規則正しく。
- ② 自分自身よく働けたこと。インフルエンザで孫が学校を休んだこと。
- ③ 時間があったら、ピアノを弾きたい。



## 自然の恵みに感謝

足羽地区 六条班 谷口 幸作

- ① 早寝早起き。食事で野菜を多く摂るようにしています。
- ② 先輩会員の方々と草刈り、剪定と共同作業をさせていただき、安全作業、交通安全で1年間過ごせたことです。
- ③ 家庭菜園でいろいろな野菜作りに体を動かし、健康な日々を過ごしたいと思います。



## 夢に挑戦

足羽地区 六条班 鈴木 文子

- ① こまめに体と頭を使い、いっぱいの人々と話し合い、楽しく過ごす。
- ② 政権交代。どうなる政治は？
- ③ カラオケ、絵手紙。海外旅行に行きたいです。



## 10年若い気持ちで!!

清水・越廼地区 清水西班 萬谷 忠夫

- ① 3年前から健康の森のプール学習に通い、体力増強に頑張っています。
- ② 私達夫婦にとって3人目の孫が誕生し、すごく感激しました。
- ③ 今年は地区の老人会（志津が丘寿会）のお世話をすることになりましたが、楽しい仲間作りを積極的にやっていこうと思います。



## 私らしく

清水・越廼地区 清水北班 佐々木 奈美恵

- ① なるべく低農薬野菜を作り、家族に供するよう心がける。
- ② 家族全員が元気に過ごせたこと。
- ③ 健康第一に考え、ボランティア等、少しでも社会に恩返しをと思っています。



## 健康な老後へ

美山地区 美山班 山口 利一

- ① 歩くこと。
- ② 政権交代。
- ③ 明るい気分で過ごす。



## 感謝の気持ちを忘れずに

美山地区 美山班 炭屋 トクエ

- ① 毎日、大豆食品を食べ、腹八分と気をつけて食事しております。
- ② 政治、経済面で不安が一杯ですが、日本代表男子バレーで頑張っている美山出身の清水選手に感動しました。
- ③ 友人とは仲良く、いつまでも忘れられない人と思っています。できるように頑張りたいです。



# 私の趣味・特技

—シルバー時代を有意義に—



## 心の高まりを生かそう

南部第2地区  
清明1班 西村 高英

職場を定年退職する頃、何か自分の趣味に相応したものが無いかと色々探したことがあります。しかし、趣味とはそう簡単に見つかるものではなさそうです。今やっている「ハーモニカ」が趣味だとすると、見つかるまでに5年経過してからとなります。

福井にもカルチャーセンターにハーモニカ教室が誕生し、私には気楽な遊びの場で、これなら自分にも…と直感しました。しかし何分にも自身の年齢を考えると、「これが趣味になるか…」と疑問を感じたこと頻り。しかし、何故かチャッカリ入会手続きをしてしまいました。やるからには中途半端にはしたくないと、5年計画の胸算用を立てました。

いざ、先の見え難い練習が始まると、意外と難しいものでなかなか思う程には進みません。その

状況から、私の余暇時間は徐々に過密となりました。時々「これが趣味か。」と一人疑問を感じることも。「もう1年は我慢しろ。もう半年は…」と自分に言い聞かせている有様でした。

本来、私は音楽が学生時代から大好きでした。そのような状態の中で、練習の成果発表の場が名古屋に、あるいは地区の文化祭にいろいろな状況が変わってきました。演奏と練習で一層緊張しても、気持ちが徐々に興味に変わったようです。特にシルバー人材センターでの行事にチャンスを与えてくださったのが大きく、ありがたく思っています。

現在「ハーモニカ故の楽しみは何か。」と聞かれれば、それは上記の件はもちろんのこと、それ以外にも練習した曲はいつでも、どこでも、歌詞に関係なく鼻歌メロディーとなり、気持ちが晴れること。これが一番だと思っています。



ふれあい祭りでハーモニカを演奏する西村さん



## マジックに魅せられて

西部地区  
湊3班 伊藤 絹江

これまで無趣味だった私は、還暦を迎えた節目に、以前から興味のある手品に挑戦しようと、マジック教室へ通い出したことが唯一の趣味となったきっかけです。

講座を修了してからも、市内の同好会に入って仲間とともに新ネタの練習に励んだり、いろんな技の競い合いをしたりしていく中で、次第にマジックの楽しさに魅せられていきました。

そして同好会の先輩から、折に触れアシスタントとして数々の舞台に立つ機会を与えていただいたお陰で、覚えた技を人前で披露する自信も身についたようです。今では福祉施設やディホーム・老人会・子ども会などからお声がかかると、ボランティアで出前演技もできるようになりました。

まだまだ素人マジシャンで失敗もしますが、一生懸命に演技する姿にみんなが楽しんでくれたり、会場の皆さんから不思議さと驚きで大きな拍手をもらったりしたときは、マジックを勉強して本当によかったと思っています。

一つの特技があると自信が生まれ、何事にも意欲的に取り組めるような気がします。

今後も一層練習を積んで、ボランティアで少しでも社会に貢献できればと願っております。



マジックを披露する伊藤さん

【互助会だより】

# ふれあいまつり 開催

～童心にかえて楽しい1日～

12月4日、会員互助会主催の「ふれあいまつり」が、市民福祉会館6階大ホールで、280名の会員が参加して行われました。

奈良理事長の開会あいさつに続き、「はやおき亭貞九郎」さんの創作落語を楽しみました。これは互助会としては初の試みで、参加者は軽妙な話術を堪能していました。

休憩の後、芸達者な会員達による演技発表が行われました。カラオケやハーモニカ演奏、民踊など普段とは違う一面を見せる出演者に大きな拍手がおくられ、最後の抽選会では、全員が童心に帰って大はしゃぎし、2時間半の予定時間はあっという間に過ぎていきました。

(互助会事務長 三觜忠夫)



## あじさい俳句会

◆ 十二月 ◆

掃かざおくことも風情や庭落葉  
 明日思う人の心に秋の空  
 木枯やきびしく吹いてコート着る  
 しろがねの風思うま、秋の土手  
 まゆみの実はいける少女の笑い声  
 妙高で逢えばなつかし野菊かな  
 秋の夜や五りよう列車の灯が流れ  
 村人の心一つに報恩講  
 たそがれの刺客は空に秋の蜘蛛  
 秋天にしびよみがえる古利かな  
 柔かな秋の陽指しに眠り入る  
 新しい暦いただく小買物  
 たちまちに燦る落葉匂い立つ  
 夜空に真闇となりぬ紅葉山  
 紅葉酔いして無口なりバス旅行  
 初霜や今年も季節の足音が  
 木枯や熱燗を酌む一人膳  
 年惜しむ時の流れや八十路坂  
 凜冽に梢ゆらして冬紅葉  
 温もりを少し残しつ落葉舞ふ  
 紅葉落裸の木ぎに鳥は鳴く  
 それもまだ未完のまゝに師走入り

福島 中東 一宏  
 藤田 義秀  
 浅田 美代子  
 石丸 照子  
 高塚 美楽  
 河崎 行子  
 児玉 繁雄  
 石本 志明

◆ 十一月 ◆

掃かざおくことも風情や庭落葉  
 明日思う人の心に秋の空  
 木枯やきびしく吹いてコート着る  
 しろがねの風思うま、秋の土手  
 まゆみの実はいける少女の笑い声  
 妙高で逢えばなつかし野菊かな  
 秋の夜や五りよう列車の灯が流れ  
 村人の心一つに報恩講  
 たそがれの刺客は空に秋の蜘蛛  
 秋天にしびよみがえる古利かな  
 柔かな秋の陽指しに眠り入る  
 新しい暦いただく小買物  
 たちまちに燦る落葉匂い立つ  
 夜空に真闇となりぬ紅葉山  
 紅葉酔いして無口なりバス旅行  
 初霜や今年も季節の足音が  
 木枯や熱燗を酌む一人膳  
 年惜しむ時の流れや八十路坂  
 凜冽に梢ゆらして冬紅葉  
 温もりを少し残しつ落葉舞ふ  
 紅葉落裸の木ぎに鳥は鳴く  
 それもまだ未完のまゝに師走入り

福島 中東 一宏  
 藤田 義秀  
 浅田 美代子  
 石丸 照子  
 高塚 美楽  
 河崎 行子  
 児玉 繁雄  
 石本 志明



### 清水支所

【五行歌】

宮本

滋

招かれたクラス会

歳の差埋めて

和気藹藹

話の花咲き

窓がしらむ

チユツ チユツ チユツ

鼠の命の叫び

逃がしてやろうか

葬ってしまおうか

戸惑う丑三つ時

狙われた

赤いトマト

私と

鳥との

知恵くらべ

※最後の五行歌は前号で掲載したもので、誤りがありましたので、訂正したものを掲載させていただきます。



# ～センター第3の子ども一時預り所～ 「まちなか保育 えくぼ」がオープン!

11月4日、福井駅前大通り「みずほ銀行」横に、当センター3番目の子ども一時預り所「福井市まちなか保育 えくぼ」がオープンしました。

「ひだまりの家」や「の～び・のび」と比べると少し狭い施設ですが、福井駅前の中心地にあることで、利用者にとっては必要なときに安心して預けられると大変好評です。

「えくぼ」では、日・祝日を除く毎日8時から18時まで専門の保育士がお待ちしております。

会員の皆様も、お近くを通ったとき一度「えくぼ」の様子を見てください。かわいい子ども達が、元気に笑って、遊んで、泣いている姿がご覧いただけますよ。



## 新しい仲間です

〈公民館単位〉(平成21年10月～12月に入会された93名の方々)

〈敬称略〉

- 宝永 野田富士子 野田紘一 谷口充弘 松本 勲
- 順化 林 光雄
- 春山 大村順子
- 松本 安部健治 左近千代子 後藤 裕 林 芙三子  
堀江淑子 近藤雅博
- 旭 下出高志 岩佐寿恵子
- 日之出 大山茂康
- 円山 藤本 博 高島 勇 葭原正信
- 和田 中弥りよ子
- 啓蒙 芳沢喜博 吹矢正嗣
- 東藤島 西澤のり子
- 湊 尾山 健 吉田 勇
- 西藤島 安野清敏 内山絹子 酒井陽子 中山義昭  
和田和雄
- 日新 山崎 栄 高柳信一 毛利益治郎
- 鶉 上山雅子
- 宮ノ下 木下傳助 前田芳子
- 本郷 佐孝順子
- 豊 長谷川美智子 上田幸子
- 木田 嶋崎進康 松田英治 吉村英治 林 信子  
馬場昭七

- 社南 山田建夫 深草絹治 山崎 孝 田中ゆき江  
宮崎一衛 田中洋子
- 社西 長谷川弘幸 加畑正則 池田好英
- 社北 笈田幸江 武田加代子
- 清明 吉川福男 面 幸子 酒井一位 増田政子  
兼定光夫
- 東安居 前田陽子 上田三郎
- 安居 山本征道
- 中藤島 山本弘子 三河君子 堀 芳弘 坂井光男  
岩本幸男
- 河合 寺井千恵子
- 森田 示野祥一
- 明新 北 雅則 西野尚宣 鳥村幸子 安達 壯
- 酒生 村田順子 上木陸子
- 上文殊 山口武郎
- 六条 野原寿二 血原初子
- 麻生津 野村ふさ子 土田幹夫
- 清水西 車屋敏晴 小林 正 渡辺ふじ子 宇都宮和夫
- 清水東 田中静夫
- 清水南 榎波幸雄
- 清水北 大久保絹子 村井のぶ子 土橋純子
- 美山 藤田慶子 山下定子 森永照子 山本貴美夫

H21.12.31現在会員数 男 1,479名 女 1,003名 計 2,482名

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

平成21年は、「チェンジ変革」を掲げたオバマ大統領が1月に就任し、12月には「核兵器なき世界」を提唱してノーベル平和賞を受賞しました。

一方国内では、「政権公約(マニフェスト)」を掲げた民主党が8月の総選挙で圧勝し、鳩山内閣が発足しました。しかし、政権公約の実施は不透明です。また、今年の流行語大賞には「政権交代」が選ばれ、世相を表す漢字は「新」でした。

1980年に設立されたシルバーセンターは、今年30周年を迎えます。「幾多の実績を積んで30年・新たな挑戦へ」をテーマに、記念事業の実施、記念誌の発刊も計画されております。今後、会員の皆様の「あじさい」に対するご指導、ご協力をお願いいたします。(川村 淳)

●編集委員● 小谷克朗、石森英次、松村 眞、川村 淳、谷口さかゑ、近藤博子、川田民子、岡島敏也、成清安正

## 会員のおくやみ

(平成21年10月～22年1月)

- 春山地区 敷野 洋 さん
- 湊地区 加藤 英子 さん
- 社南地区 山田 信一 さん
- 清明地区 三上 静夫 さん
- 明新地区 高野 始 さん

心からご冥福をお祈りいたします。